

犬や猫の飼養マナーについて

犬の飼い主の皆さんへ

犬の糞の放置や放し飼い、ノリードでの散歩への苦情や相談が寄せられています。「誰も見ていないから」と飼い犬の糞を放置するのはマナー違反です。散歩の際は、ビニール袋、ティッシュ、スコップ、水などを携帯し、飼い犬の糞は責任を持って片付けましょう。

また、「うちの犬は人懐っこく、人を襲ったりしない」と思っている、何かの拍子で人に危害を加える場合があります。また、犬自身の交通事故や迷子に繋がる可能性もありますので、周囲の人や飼い犬を守るために放し飼いはやめ、散歩の際は必ずリードを装着しましょう。

猫の飼い主・野良猫へ餌やりをしている皆さんへ

猫への餌やりによる生活環境の悪化や繁殖の苦情・相談が寄せられています。飼い猫の場合は、室内で飼うことで事故やトラブルを防ぐことができます。

また、野良猫に餌を与え続けると、猫が集まり繁殖を繰り返します。市や保健所では野良猫の駆除・引き取りはできません。無責任な餌やりはやめましょう。

また、動物の遺棄は犯罪です。飼えない場合、新しい飼い主を探す、増えないように避妊去勢手術を受けさせるなど、飼養マナーを振り返り、適切な飼養をお願いします。



問 市民課生活環境班 ☎22-9121

「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！
また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！



「なのはな会」

大野地区では、平成30年12月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。平均年齢78歳で、毎回12人ほど参加しています。

毎年、食生活改善推進員さんに依頼して料理教室をしていただいたり、日帰り旅行をしたりと体操以外の活動も行っています。今年度の日帰り旅行は、長崎市の稲佐山に行き、美しい景色にみんな感動しました。

健康でもっと楽しい会にしたいとみんなで考えており、今後は脳トレやゲームを取り入れていきたいです。

「みんないきいき元気」
高齢者の通いの場訪問
VOL.64
平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。
問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

オランダ式 「新年ダイブ」

お正月と言えば、初詣や初日の出、餅つきなどが頭に浮かぶでしょう。以前、日本の大学に留学していた僕は、日本の独特な新年の祝い方をお雑煮から書き初めまで色々経験してきました。

初回となる今回は、オランダ式「新年ダイブ」と呼ばれる日本と全く異なったオランダの新年の行事を紹介します！

オランダでは元旦になると毎年およそ3万人が海辺に集い、オレンジ色のニット帽を被った格好で、新年の祝いとして一斉に海に飛び込むという変わった習慣があります。非常に寒くて苦しいですが、それならではの達成感があり、「新年が始まったゾ」という前



国際交流員
パコ・セクレーブ
(オランダ出身)

向きな気分になれます。ダイブ後、ビショビショになった参加者には、オランダ伝統のエンドウ豆スープやホットココアが提供されます。

僕が初めて挑戦したのは雪が降っている8歳の頃でした。それ以降は何回も参加し、派手な服を着たままだいぶすることもありました。現在平戸市に住むことになったので、毎年平戸市のビーチで仲間と開催するつもりです！次回のお正月はぜひ参加してみてください！



▲友人のキルステン・フロート氏のイラスト

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143

Interview

なのはな会
代表
江上 礼子さん
(大野町)



よかよか体操後には毎回、茶話会で参加者同士の近況報告や世間話をしています。

参加者のほとんどが毎週参加し、顔を合わせることで安否確認もできています。いつも参加する人が体調を崩し休んだとき、市外に住む家族へ連絡し、救急車で搬送されたことがありました。一人暮らしの高齢者に対し、このように素早く対応できたのも、見守りや参加者のつながりができていたからだと思います。

参加者の仲が深まり、安否確認と介護予防の効果が出ているので、通いの場の活動を始めてよかったと思っています。

活動日/毎週火曜日
午後1時30分～午後3時ごろ
活動場所/大野公会堂
開催地区/大野
代表/江上 礼子

